

平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

川島地域ケアプラザ

2 事業計画

地域の現状と課題について

・川島東部地区は帷子川流域の平地と国道16号を挟んで広がる丘陵部からなる地区です。人口は徐々に減少しており、若い世代の人口減少により、高齢化率は上昇しています。ご家族から地域ケアプラザに相談していただける事もありますが、民生委員児童委員の方々からの相談でも一人暮らし高齢者の方への支援が多くなっています。地域福祉保健計画では、前年度からのふれあいウォーキングについて更に検討し、新たな取り組みに向けて、地域と共に活動を行っていきます。

・川島原地区は区北西部に位置し旭区と隣接しています。人口減少が進み高齢化率は33%を超え、著しく上昇しています。陣ヶ下溪谷公園など緑豊かな地区ですが、駅からは少し離れており、住民の多くがバスや車を利用して生活しています。小学校が統合されてから、地域で子どもの姿があまり見られなくなり、子育て世代の状況が把握しにくい状況があります。地域や行政と情報共有し、子どもへの個別支援や地域支援について協働し、継続的に支援していきます。昨年から小学校のコミュニティを利用した介護予防を目的とした居場所づくり事業は、地域役員やボランティア等のご協力をいただきながら、継続した支援ができるように運営を行っていきます。

・西谷地区は駅周辺の比較的平坦な土地で、商店街や施設があり生活しやすい地区です。しかし昔からの住宅街では高齢化が進み、一人暮らし高齢者や要介護認定者数が多くなっています。駅から離れた地域の方々には、介護予防教室や、サロン等に参加する機会が少なく、お互いが交流する場も少なくなっています。地域の身近な場所で集えるような場の確保が必要かと考えています。今後西谷駅開発により大幅な利便性の向上が考えられますが、要介護者への的確な支援ができるように、小さなエリアでの地域状況を把握しながら、具体的な支援につなげていきたいと考えています。今年度は西谷地域での介護予防教室を展開し、地域ニーズの把握に努め、今後の支援に活かしていきます。

川島地域ケアプラザでは今年度も継続したケアプラザの周知活動と、地域の課題把握と情報提供のため、積極的に地域に出向いた活動を行っていきます。そして地域住民や医療、福祉、学校、企業等、様々な関係機関の方々との連携を密にし、ネットワークの構築と包括的ケアシステムの構築に努めていきます。また、定期的な地域ケア会議の開催と個別支援の充実を目指し、多職種連携の強化に努めていきます。多機関との連携を深めながら、5職種が協力し、生活支援体制整備事業の推進に向けて積極的に取り組んでいきたいと思っております。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

施設管理の保守メンテナンスの業務委託契約を行い、修繕等については区役所事業企画担当と相談調整し、適切に管理してまいります。

また、施設点検日を毎月最終金曜日に設けて、空調設備、消防設備、エレベーター等の保守点検を専門業者に委託し施設管理を適正に行ってまいります。

日常清掃や消耗品の補充管理については、地域の皆様が快適にご利用いただけるように委託業者と職員により毎日実施してまいります。毎月1回職員による施設清掃を実施し、普段清掃できていない箇所の清掃、維持管理を行ってまいります。

イ 効率的な運営への取組について

リーダー会議と運営会議を毎月1回実施し、サービスの質の向上と今後に向けての事業検討と意見交換を行い、円滑で効率的な運営を目指していきます。地域の皆様からのご意見やアンケート結果等から事業内容の見直しを随時行い、地域のご要望に合った事業展開を検討していきます。業務については効率化がはかれるように評価、改善を実施していきます。

毎朝職員間でミーティングを行い、事業や相談業務の対応に支障がないように業務の調整と確認を継続していきます。

ケアプラザの労務、経理等の事務処理については、法人本部と連携し業務分担を行い、事務の効率化を図っていきます。

電気については、今年蛍光灯からLEDに変更し、電気消費量の削減を図っています。不要な電気をこまめに消し、空調の適正温度の設定等をご利用者にも周知し、施設全体でエネルギーの節減に取り組んでいきます。

ウ 苦情受付体制について

館内に「川島地域ケアプラザ相談窓口・苦情対応窓口」のお知らせを掲示しています。ご意見箱を正面玄関と1階・2階の各部屋に設置しています。来館された地域の方の生の声がいただけるよう、いつでも自由に記載できるような環境としていきます。さらにホームページを活用し、広く多くの方々よりご意見をいただける体制とし、いただいたご意見や苦情等は館内に掲示して改善策を公開していきます。

居宅介護支援事業の利用者との契約に際しては、「重要事項説明書」に苦情申し出の仕組みを記載しています。

各職員が丁寧にご利用者の意見を聞くように努めており、小さな苦情でも所長に報告するよう職員に周知しています。また法人内には、第三者委員会を設置し客観的な視点を取り入れ、潜在化している地域の声を吸い上げられるような仕組みをとっています。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防犯マニュアル等が作成設置してあり、もしもの時に迅速な安全対応ができるように、平素から準備しています。

防災訓練を年2回計画し、職員の防災に対する意識向上を図ると共に、マニュアルにそった対応ができるように訓練していきます。訓練時は実際を想定し、施設利用者や地域住民に訓練参加を声かけ、防災の普及啓発と研修の場を提供していきます。そして消防署の指導を受け災害時に備えていきます。

閉館時には毎日職員が館内外の異常の確認点検を実施していますが、些細な点についてもいつもと違っている箇所等があった場合は所長に報告していきます。夜間は機械警備による体制をとっていますが、定期的な機械設備の点検を行い、緊急時・災害時には緊急連絡網により職員間の万全な連絡体制がとれるようにしていきます。

横浜市より特別避難場所としての指定を受け、災害時の要援護者の受け入れを行うため、備蓄物資の管理を適正に行っていきます。特別避難場所開設に当たり、職員が的確な行動がとれるように研修を行い、継続した訓練を行っていきます。

オ 事故防止への取組について

軽微なものも含め、全ての事故に対して迅速な報告・連絡を徹底し、報告書を作成し対応していきます。事故及びヒヤリハット調査を重点的に行い、何が原因かを追究し、同じ事故が起きないように具体策を検討していきます。さらに具体策をマニュアルにも反映させ、マニュアルの改訂を行っていきます。

事故発生時対応マニュアルや感染症対策マニュアル等で、全職員の共通理解を図っていきます。万が一、事故が発生した場合は、速やかに区・市へ報告をしていきます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報には施錠可能な場所に保管し管理をしていきます。毎年個人情報研修を開催し、職員の個人情報保護に対する意識を高めていきます。

実際の個人情報が含まれる書類等については、施錠できる棚に管理し、ファックス利用時や郵送時は、ダブルチェックを徹底していきます。個人情報はサーバーにて管理しており、職員のみ活用できるようになっています。

事故と考えられる事例が発生した場合は、職員間で今後の対策を十分に検討し、徹底した管理ができるように改善していきます。

個人情報の漏えいを防ぐためのマニュアルやシステムを再確認し、よりの確なシステムの構築を目指して改善を行っていきます。

キ 情報公開への取組について

川島地域ケアプラザ情報公開規定に則り、積極的に情報を公開し対応していきます。ケアプラザの情報は、広報誌「リーベ川島」や区の広報を活用し、地域住民へ毎月情報提供していきます。またホームページを活用して各種事業に関する情報等をわかりやすく市民の方々に提供していきます。内容については、新規情報をタイムリーに広報できるように毎月職員による更新を行っていきます。

ク 人権啓発への取組について

認知症や精神疾患の理解を深めるために、外部研修に参加し、所内での研修会、伝達講習会を開催し、職員の知識向上を図ります。障がい者差別解消法の理解や、虐待事例等を通して、法的理解と具体的支援について学習する機会を設けていきます。

また、個人としての倫理基準として、個人の尊厳や守秘義務、人権の尊重について等、所内研修で意見交換をしながら、人権啓発に取り組んでいきます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

まず、ごみにならないように再利用可能な商品を基本的に使用します。ごみの分別を的確に実施し、ごみの減量化と環境保護に全職員で取り組んでいきます。

ケアプラザをご利用の方には、ごみの持ち帰りを呼びかけ、ごみ削減の意識付けを図っていきます。

業務上可能であれば裏紙の再利用を積極的に行っていきます。ケアプラザの封筒は再利用できるような形をとっており、環境問題への取り組みを事業所全体で継続的に行っていきます。

電気の節電対策としてブラインドを閉め、早朝からの直射日光を遮り、夏場の室内温度の上昇を少しでも防げるように取り組んでいきます。

使用していない部屋の空調の停止を徹底し、空調にかかるエネルギー消費の削減に取り組めます。

今年度は施設内の蛍光灯をLEDに交換し、電力の削減につなげていきます。

また地域への訪問時には車を控え、電動自転車・スクーターの利用を心がけていきます。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

職員体制

社会福祉士	1名
主任ケアマネジャー	1名
保健師	1名
介護支援専門員（兼務）	1名

計画的に人員補充を行い、適切な運営をしていきます。

目標

- ・可能な限り自立した生活が継続できるよう、ご本人の意思を尊重し、その人らしい生活の維持向上を図っていただけるよう支援していきます。
- ・ご本人の状態にあった介護予防プランの作成を致します。

実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）

実費負担はなし

その他（特徴的な取組、PR等）

- ・関係機関と連携をとりながら適切なプランの作成を行っていきます。
- ・必要に応じて、インフォーマルサービスや地域資源の紹介を行い、ケアプランに取り入れ、包括的な支援を行っていきます。
- ・地域住民やご利用者様に向けて、健康や権利擁護、介護保険等様々な情報を、年3回「包括ニュース」として広報誌にまとめ、発行し情報提供していきます。

利用者目標（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
136	136	136	136	137	137
10月	11月	12月	1月	2月	3月
137	137	138	138	138	138

● 居宅介護支援事業

職員体制		
介護支援専門員	常勤専任	2名
	常勤兼務	1名
	非常勤兼務	1名

目標
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人様、ご家族様のニーズを受け止め、その人らしい生活ができるように支援をしていきます。 ・ご本人様の自立した生活を支援し、公平中立な立場で居宅サービス計画を作成するとともに、福祉サービスや医療サービスが総合的に提供されるよう、関係機関等の連絡調整を行っていきます。 ・困難事例に対しても適切な支援ができるように、お互いのコミュニケーションや多機関との連絡調整を充分に行い、支援をしていきます。

実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）
実費負担はなし

その他（特徴的な取組、PR等）
<ul style="list-style-type: none"> ・特定事業所加算Ⅱを算定取得しています。支援困難事例への専門性の高いマネジメントを提供できるように努めます。 ・ご利用者様に向けて、広報紙「エスポワール」を年2回作成し、地域住民へ介護保険情報をわかりやすく提供していきます。 ・独自のアンケートを毎年実施し、より良いサービスの向上を目指していきます。 ・サービス向上の一環として、季節に合った手作りカードをお渡しすることで、コミュニケーションを深め、信頼関係を築いていきます。

利用者目標（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
95	95	95	95	95	95
10月	11月	12月	1月	2月	3月
95	95	95	95	95	95

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

（目標）

1. ケアプラザの周知拡大をはかる。
2. 地域の関係機関との連携を更に強化し、地域住民の困りごとを的確にキャッチできるネットワークを形成する。

（具体的な計画）

1. 「メッセンジャー川島」を地域に積極的にアピールし、出向いた際は気軽に相談できる地域の窓口であることを周知する。
2. 地域の講座や、出張講座開催時には川島出張相談会を同時に開催していく。
3. 地域の商店や金融機関、交通機関などとの顔の見える関係をつくる為、「川島見守りほっとライン」、「川島 SOS ネットワーク」などの協力を依頼し、顔の見える関係づくりを目指す。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

（目標）

1. 生活支援コーディネーターも含めた5職種間で積極的に地域へ出向き、情報を共有し事業に活かしていく。
2. 5職種で協力し、地域住民のニーズを把握する。

（具体的な計画）

1. 毎月5職種会議を実施し、情報の共有と協力体制を強化する。
2. 生活支援コーディネーターと協力し出向いたエリアで健康や暮らしに関する地域アンケートを実施。ケアプラザに来館できない地域住民のニーズを把握し、事業に活かしていく。

3 職員体制・育成

（目標）

1. 職員個々のスキルアップができるよう環境を整える。
2. 計画的な研修や学習会を実施し、全職員の育成に努める。

（具体的な計画）

1. 職員個々の課題に応じた研修参加を促す。
2. 毎月の研修会の継続実施
3. 伝達講習会、事例検討会での発表を職員が体験することにより、更なる資質向上を図る。
4. スローガンの策定と評価の継続実施
5. 法人内での習熟度別研修への参加と教育担当者会議の継続実施

4 地域福祉のネットワーク構築

（目標）

1. 地域の関係機関の方々との連携を更に強化する。
2. ケアプラザの利用が比較的少ない西谷地域住民への周知活動の展開

（具体的な計画）

1. 西谷商店街フェスティバルに参加し、西谷地域の方々へケアプラザの周知と健康に対する啓発活動を行う。
2. 西谷地域の保育園を会場とした事業を開催し、ケアプラザの機能周知啓発を行う。
3. 小学校の生徒への福祉学習に対して、事前に学校と検討調整を行い、学年ごとの福祉学習支援を実施する。
4. 民生委員児童委員、子育て支援等の会議に参加し、地域情報の把握と個別相談に

迅速に対応できるようにする。

5 区行政との協働

(目標)

1. 地域福祉保健計画の推進のために、地域と区社会福祉協議会、区役所と連携し取り組む。
2. 地域課題を把握し、地域の状況にあった支援を行う。

(具体的な計画)

1. ほっとなまちづくり懇談会の運営に積極的に協力支援する。
2. 地域ケア会議や地域の会合参加と、独自の地域アンケート等で、地域情報を把握し、地域ニーズに沿った活動につなげる。
3. 認知症高齢者支援、SOS ネットワーク、虐待予防、子育て支援等、行政の関係機関と連携し、的確な支援を行う。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

(目標)

1. 地域の福祉保健活動団体の活動を地域住民に広く知ってもらう。
2. 地域支援者同士のつながりをつくり、情報共有できる環境をつくる。

(具体的な計画)

1. 地域支援者情報誌「つながるほっとページ」の内容を充実させる。活動の様子がわかる写真掲載や、貸室登録団体の活動情報掲載などを検討していく。
2. 地域支援者情報誌「つながるほっとページ」の配布場所を拡大する。地域支援者や、情報を必要とする方との関わりが多い民生委員などに配布の協力を依頼する。
3. 年1回地域支援者交流会を開催し、活動紹介や支援者同士の交流ができる時間を設ける。また、必要な情報提供を行う。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

(目標)

1. 貸室利用団体の登録促進
2. 貸室利用団体の活動の活性化
3. 貸室利用団体の活動を地域支援につなげる。

(具体的な計画)

1. 地域支援活動や地域の会合などに参加し、貸室利用の周知を行う。
2. 貸室利用相談会の実施。貸室利用の周知を行い、貸室利用について個別に説明する時間を設ける。
3. 自主事業「すまいるプラス」で貸室利用団体の活動を地域住民へ紹介し体験や活動参加を呼び掛ける。
4. ケアプラザ自主事業「健康フェスティバル」「文化祭」などで貸室利用団体に活動の場の提供を行う。
5. 「地域支援者交流会」への参加を呼びかけ地域支援者との交流の場をつくる。

3 自主企画事業

(目標)

1. 地域支援者や地域住民主体の自主事業の実施。
2. 地域のニーズにあった自主事業の展開。
3. 地域住民が継続的に交流できる場をつくり、地域の活性化を目指す。

(具体的な計画)

1. 継続して自主事業への協力を地域支援者、貸室利用団体、ボランティアに働きかけ、事業内容についての意見収集を行う。
2. 担い手からの意見を取り入れ、より住民主体となるよう事業の見直しを行う。
3. 地域に出向き、地域アンケートを多世代に向けて実施し、地域のニーズを把握する。
4. 自主事業「すまいるプラス」で体験講座を実施し、参加者からの要望に対応して、自主化を見据えた事業を展開していく。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

(目標)

1. ボランティアの活動意欲増進
2. 地域支援ボランティアの育成
3. ボランティア活動の場の拡大

(具体的な計画)

1. ボランティアに活動についての意見等を個別に伺い、今後の活動について相談対応を行う。
2. 地域支援者育成事業「健康づくり隊」の実施。地域支援活動の場でボランティア体験を行う。
3. 「地域支援者交流会」を開催し、ケアプラザのボランティアに地域支援活動を知ってもらう機会をつくる。
4. 地域住民の特技・趣味を活かしたボランティア活動として園芸や清掃、修繕など、地域の生活支援事業の担い手育成となるような活動の場をつくる。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

(目標)

1. 地域包括支援センターの周知
2. 専門機関、地域関係機関との連携強化
3. 相談後のフォローアップ

(具体的な計画)

1. 出前講座メッセンジャー川島の推進・地域包括支援センターの周知
2. 医療、介護、権利擁護などそれぞれの専門職との会議や事業開催時に、積極的にお互いの関係づくりを行う。
3. 金融機関、商店、企業等の地域関係機関に「川島見守りほっとライン」の周知・啓発を行い、日頃からの見守りの目と連携を依頼する。
4. 定例の所内会議で、毎朝ケースの申し送りや困難ケースの支援状況と方針を話し合い共有する。
5. 独居もしくは定期的な声掛けが必要な方の孤立予防、熱中症予防、安否確認を目的とした、電話または訪問により様子を確認し安全な生活を支援する。
「川島お便りコール」

地域包括支援ネットワークの構築

(目標)

1. 住民や多職種との連携体制が円滑に行えるようにする。

(具体的な計画)

1. 「地域見守りほっとライン」を地域住民や地域の企業、商店へ協力依頼する。気に

- なる高齢者等、気軽にケアプラザへ連絡をもらえる地域との連携を強化する。
2. 「川島SOSネットワーク」の協力関係機関を増やし、徘徊者の地域見守り体制を強化していく。
 3. 「川島ほっとライン」を民生委員児童委員へ周知し、気軽に相談できる体制を強化していく。
 4. 多問題ケースについて地域を巻き込んだ地域ケア会議の推進。

実態把握

(目標)

1. 地域の実態情報や課題を把握し、今後の支援に活かしていく。

(具体的な計画)

1. 毎月地域の地区社会福祉協議会や民生委員児童委員の定例会に参加し、地域の問題や現状把握を行う。
2. 相談者の実態調査
「どの地域からの相談が多く、相談内容は何かが多いのか」などデータで集計できるようなシステムを作る。
3. 地域へ出向いた際には、健康と暮らしぶりについての地域住民アンケートを継続実施し、今後の事業や地域課題解決などに役立てる。
4. 相談やアンケート、地域ケア会議等を通じ、課題を明確にし、課題に対する対策や新たな資源開発に向けた取り組みにつなげていく。
5. 民生委員児童委員と地域の高齢者宅訪問に同行し、独居高齢者の状況把握や地区踏査を行い、委員の方との連携促進をはかる。
「川島ほっとライン」

2 権利擁護

権利擁護

(目標)

1. 地域住民に向けた権利擁護に関する制度や情報提供の促進。
2. 個別ケース支援体制の強化。

(具体的な計画)

1. 地域住民や介護・福祉や医療従事者に対する行政書士による「川島くらしの相談室」を定期開催し、権利擁護関連の問題や不安に対して支援する。
2. 相談、地域アンケート結果から、より地域特性にあった事業を展開していく。高齢化率の高い川島原地区では出前の終活講座を実施するとともに無料相談会も実施予定。
3. 地域住民に向けた振り込め詐欺や成年後見制度、高齢者虐待など権利擁護関連の普及啓発を行う。
4. 個別ケース対応について、専門機関や家族の役割分担と連絡体制を明確にし、円滑な支援ができるようにする。

高齢者虐待

(目標)

1. 虐待ケースの支援体制の強化。

(具体的な計画)

1. 常に相談が受け入れられる態勢を整える。
2. 必要があれば行政機関と連携をとり、支援の方向性を話し合う。
3. 虐待のおそれがある家庭に対し、区役所と連携し定期的な声掛けや見守り訪問を実施していく。
4. 保土ヶ谷区の社会福祉士分化会にて「高齢者虐待防止事業指針」について勉強会

の実施と、日常生活の中で虐待を発見しやすいサービス事業所への高齢者虐待の普及啓発を検討していく。

認知症

(目標)

1. 認知症サポーター養成講座の受講対象者の拡大

(具体的な計画)

1. 金融機関や郵便局等、新たな機関、企業へのサポーター養成講座を開催していく。同時に「地域見守りほっとライン」や「川島SOSネットワーク」の協力依頼をする。
2. 小学校、中学校、地域住民やこれまで受講したことのある企業に対しても講座を開催し、認知症について継続した普及啓発を行う。
3. 「～介護者のつどい～やきいもの会」で介護者の不安や負担が軽減できるよう支援する。
4. 西谷地域認知症キャラバンメイト連絡会の後方支援を継続して行い、人材育成支援を行う。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

(目標)

1. 総合事業に対応し、正確に介護予防給付を行っていく。
2. 介護予防委託事業者の介護予防のフォローアップ。
3. 介護予防マネジメント力の向上を図る。
4. 地域住民への介護保険制度への理解を深める。

(具体的な計画)

1. 所内で介護予防給付と総合事業の内容について情報交換し、必要なサービスについて速やかに対応する。
2. 「川島さくらんぼ」にて総合事業の情報提供、事例検討、意見交換を行い、自立支援に向けた介護予防アセスメントの勉強会を開催する。
3. 「川島さくらんぼ」で介護予防ケアプランの勉強会を行う。
「新任・就労予定ケアマネジャー研修」では自立支援のための考え方など学習する。
4. 「メッセージ川島」で地域住民に向けて介護保険制度の役割や介護サービス、総合事業等について説明する。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

(目標)

1. 地域住民の実態把握や情報収集に努め、関係機関と課題解決に向けて連携を強化する。
2. 地域の高齢者支援の充実と、地域の課題解決に向けて、ケアマネジャーやサービス事業者・関係機関とネットワーク構築する。

(具体的な計画)

1. 地域のインフォーマル情報は「地域マップ」「つながるほっとページ」を更新・整理し地域住民やケアマネジャーに情報提供する。
2. 「メッセージ川島」として地域の集会所や会合に出向き、介護保険制度や成年後見制度、ケアマネジャーの役割等について周知するとともに、個別相談に対応し、より密接な関係づくりを行っていく。
3. 地域の課題について地域ケア会議を定期的（年4回）に開催し、関係機関と共に

地域課題に取り組む。

4. 民生委員児童委員とケアマネジャーとの顔の見える関係作り、ネットワーク構築推進のための連絡会を年2回開催しお互いの連携を深めていく。

医療・介護の連携推進支援

(目標)

1. 医療と介護の連携がスムーズに行えるように協力体制を強化する。

(具体的な計画)

1. 地域の医療機関へ個別訪問し、連携が図れる体制を強化する。
2. 総合病院の医療相談室や地域医療機関と、個別ケースについて協力し関係性の強化を図り、医療と介護事業所との連携を支援する。
3. ケアプラザの健康講座で毎月テーマを設け、医療に関する情報を地域住民や介護事業者に対し、講義や健康に関する相談・アドバイスを行う。

ケアマネジャー支援

(目標)

1. 地域のケアマネジャーとの関係を強化し、情報交換や相談支援の場を設ける。ケアマネジャー間の連携支援をする。
2. ケアマネジャーの資質向上のための勉強会や研修会を開催支援する。

(具体的な計画)

1. 地域の居宅介護支援事業所へ月1回以上定期訪問し、相談支援の場を定期的につくる。また困難事例の相談や担当者会議の開催支援と助言等を行う。
2. ケアマネジャーの集う会「川島さくらんぼ」でケアマネジャー同士が気軽に情報交換や相談できる場を提供する。事例検討会や勉強会を行い、ケアマネジャーのスキルアップを図る。
3. 「川島虹色通信」で最新の介護保険に関する情報を年10回発行し、ケアマネジャーの育成支援を行う。
4. 区内包括合同ケアマネジャー連絡会で、事例検討・講演会など年8回開催。新任・就労予定ケアマネジャー研修・実習を年1回(4回コース)継続支援する。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

(目標)

1. 個別困難ケースの課題解決に向け関係機関との連携を強化する。
2. ケアプラザエリア内の共通した課題を把握・分析し地域づくりに繋げる。関係機関のスキルアップを図るための学習会を開催する。

(具体的な計画)

1. 個別の困難ケースに対し、個別地域ケア会議を定期開催していく。支援者間での情報交換や支援の役割分担などを行い、支援体制のネットワーク強化をはかる。
2. 個別の地域ケア会議を重ね、共通した地域課題について、ケアプラザエリアの課題と捉え包括レベル地域ケア会議を行う。
3. 多職種連携会議を年2回開催し、医療機関と介護事業所が情報や意見交換できる機会を提供し連携促進する。7月「事例を通して医療・介護・地域の多職種連携を考えよう」を開催する。

介護予防事業

介護予防事業

(目標)

1. 既存の自主グループが活動を継続出来る様に後方支援を行う。

2. 総合事業にむけて既存のグループとケアプラザの顔の見える関係性を構築する。
3. 地域の人材育成につながる講座や実習等を企画し、地域で活動出来る様に継続支援する。
4. 介護予防講座を実施したことがないエリアでの普及啓発講座を実施する。
(具体的な計画)
 1. 生活支援コーディネーターとともに地域活動グループを周り、その後も定期訪問し後方支援していく。
 2. きらりシニア塾の認定が2グループ出来るように支援していく。
 3. 地域の活動情報(つながるほっとページ)を更新し、写真も含めて活動状況が分かるように地域へ情報提供していく。
 4. 地域支援者育成のための事業「健康づくり隊」を継続開催する。健康づくり隊の受講生が活動継続できるよう「健康づくり隊フォローアップ事業」を立ち上げる。
 5. 西谷エリアでの「西谷元気塾」の開催。

生活支援体制整備

ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

(目標)

1. 地域資源の情報収集とニーズの把握
2. 地域資源情報リストの検討、作成

(具体的な計画)

1. 定期的に地域活動に参加して、新たな資源情報リストを作成する。
2. 地域住民への暮らしのアンケートを実施し、地域の状況を把握する。

圏域レベルの協議体の設置・開催

(目標)

1. 圏域レベルの協議体を設置、開催する。

(具体的な計画)

1. 日常生活圏域の情報収集と現状把握を行う。
2. 構成員メンバーを選出し、協議体を設置し、年1回以上開催する。
3. 支援者や地域住民に説明・意見交換を行い、課題の明確化と今後の方向性を検討する。

圏域レベルの目標・取組事項の設定

(目標)

1. 地域の資源や課題を把握し、圏域目標を設定する。

(具体的な計画)

1. 生活支援に関する地域のサービスや活動など地域の資源を把握し、圏域の社会資源の情報を整理する。
2. 区や社会福祉協議会と地域資源の情報共有を行い、区域の現状や課題を把握する。

具体的な取組事項への着手

(目標)

1. 日常圏域の生活支援・介護予防への具体的な取り組みを進める。
2. 5職種で連携し、地域ケアプラザ全体で取り組み推進する。

(具体的な計画)

1. 圏域の生活支援に関するサービスや活動について、地域情報を収集し地域資源を把握する。
2. 把握した社会資源について5職種で共有し、活動支援と生活支援・介護予防に繋げる。

平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名:川島地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位:千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	生活支援
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	18,002	22,876	150					5,789
	介護保険収入				6,670	18,000			
	その他					600			
	収入合計(A)	18,002	22,876	150	6,670	18,600			5,789
支出	人件費	12,800	20,730			16,750			4,800
	事務費	3,000	2,315			380			
	事業費	680	600	150					309
	管理費	2,600	680			470			
	その他	474	756		2,550				
	修繕費	474	126						
	委託料				2,550				
	協力医		630						
	支出合計(B)	19,554	25,081	150	2,550	17,600			5,109
収支 (A) - (B)		-1552	-2205	0	4120	1000	0	0	680

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ほっとホット茶屋	地域住民	60,000		44,000		60,000	
	20名×22回						
	100円						
川島ハーモニー ドレミ	地域住民	110,000		110,000	66,000	44,000	
	50名×22回						
	100円						
健康講座	地域住民	20,000				20,000	
	20名×10回						
	0						
ぴーすらんど	子育て中の親子	10,000				10,000	
	30名×11回						
	0						
ぺぽぽこ教室	子育て中の親子	174,000			135,000	39,000	
	20名×12回						
	0						
室内スポーツ『るーぶ』	身体に支障のある方と地域住民	10,000				10,000	
	10名×11回						
	0						
がっこうのかえりで ヒップホップダンス	何らかの障がいを持つ小・中学生	60,000			60,000		
	10名×10回						
	0						
すまいるぷらす	地域住民	20,000			20,000		
	15名×6回予定						
	0(材料費別)						
横浜いきいきポイント 登録説明会	地域住民	0					
	10名×1回						
	0						
交通安全講座	地域住民	0					
	20名×1回						
	0						
映画上映会	地域住民	27,000				27,000	
	50名×1回						
	0						
ふれあいコンサート	地域住民	20,000			10,000	10,000	
	50名×1回						
	0						

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
こども夏休み教室	小学生	20,000		10,000	10,000	10,000	
	10名×2回						
	500円						
消火・避難訓練	地域住民	0					
	20名×2回						
	0						
川島文化祭作品展	地域住民	30,000				30,000	
	40名×1回						
	0						
川島文化祭	地域住民	250,000			15,000	235,000	
	500名×1回						
	模擬店購入費						
保土ヶ谷区合同事業障がい 児余暇 ほっとフレンズ	ハンディを持つ保 土ヶ谷在住の子ども	0					
	30名×2回						
	500円						
区内ケアプラザ合同事業 保土ヶ谷区民まつりの参加	地域住民	10,000				10,000	
	200名×1回						
	0						
川島さくらんぼ	介護支援専門員	5,000				5,000	
	10名×10回						
	0						
包括合同ケアマネ連絡会	介護支援専門員	3,000					3,000
	50名×8回						
	0						
新任・就労予定ケアマネ ジャー研修	介護支援専門員	0					
	8名×1回						
	0						
「ほ도가やケアマネット」 ケアマネジャー後方支援	介護支援専門員	1,000					1,000
	50名×4回						
	0						
地域ケア会議	地域住民関係機	0					
	12名×4回						
	0						
民生委員とのケアマネ連絡 会	民生委員介護支	3,000				3,000	
	40名×2回						
	0						
医療と介護の連携推進 多職種連携会議	医療機関介護事	3,000				3,000	
	40名×2回						
	0						
クックGメン	65歳以上男性高	35,000		25,200		35,000	
	7名×9回						
	400						

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
クックGG	65歳以上男性高	10,000					10,000
	7名×10回						
	0						
ビギナーヨガ	65歳以上の地域	76,000			66,000	66,000	10,000
	30名×11回						
	200						
ハッスル体操	65歳以上の地域	180,000			108,000	180,000	
	30名×18回						
	200						
あったかサロン ぬくぬく	地域住民	40,000			36,000		25,000
	30名×12回						
	100						
西谷元気塾	地域住民	20,000				18,000	2,000
	35名×4回						
	0						
健康づくり隊	地域住民	40,000				40,000	
	30名×4回						
	0						
地域後方支援事業	地域住民	0					
	25名×8回						
	0						
認知症サポーター養成講座	地域住民	10,000					10,000
	200名						
	0						
川島さんぽ	地域住民	1,500					1,500
	30名×3回						
	0						
川島健康づくり隊 フォローアップ事業	地域住民	10,000					5,000
	70名×1回						
	0						
認知症予防教室 インストラクター研修(仮)	地域住民	40,000				40,000	
	30名×3回						
	0						
川島くらしの相談室	地域住民	18,000				18,000	
	2名×6回						
	0						
～介護者のつどい～ やきいもの会	地域住民	25,000			4,800		25,000
	6名×8回						
	100						
川島ほっとライン	民生委員	0					
	10名						
	0						

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康フェスティバル	地域住民	185,000			180,000	5,000	
	200名						
	0						
男みがき塾4	60歳以上の男性	30,000		22,000	20,000	10,000	
	10名×11回						
	200						
地域支援者交流会	地域の支援者	20,000				20,000	
	40名×1回						
	0						
出前講座「川島メッセ ジャー」	地域住民	0					
	40名×25回						
	0						

平成28年度 自主事業計画書

横浜市川島地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ほっとホット茶屋	<p>【目的】</p> <p>①地域住民が気軽に楽しく集える場を提供し、参加者同士が交流を深め、地域のつながりを広げる。</p> <p>②ボランティア活動者が地域住民へ活動を発表する機会を設け、ボランティア活動の活性化を図る。</p> <p>③参加者が共通の趣味活動を通して交流し、仲間意識を持った活動の場が広がるようにする。</p> <p>【内容】</p> <p>《午前》</p> <p>①テーブルでお茶と茶菓子を飲みながら一息できる空間をつくり、一人での参加者が孤立しないよう話し相手のボランティアを配置し、声掛け等を実施交流の支援を行う。</p> <p>②ボランティアの発表の場としてボランティア活動支援を行うと共に、歌や体操など参加者全員で楽しめるよう環境づくりを行う。</p> <p>③職員を1名以上配置し、自主事業の案内や参加者からの要望などを収集できる体制をとる。</p> <p>④月1回誕生会を実施する。その月が誕生月にあたる参加者に参加者全員で歌とカードのプレゼントを行う。</p> <p>《午後》</p> <p>⑤趣味活動の意向を参加者に伺い、材料の準備と実施できる環境を整え、多くの参加者が一緒に楽しめる場を継続的に提供できるようにする。作成した作品を地域住民に発表する場を設ける。</p>	4月～平成29年3月 月2回（第2・4火曜日） 計22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島ハーモニー ドレミ	<p>【目的】</p> <p>①地域住民だれもが気軽に参加できる内容の音楽会とし、また、音楽を通じた地域住民の交流の機会をつくる。</p> <p>②地域住民が参加するだけでなく、活動の中で参加者が仲間意識を持てる場を提供し、また地域活動への意欲を引き出す。</p> <p>③心身に支障がある方や、外出の機会が少ない方が、気軽に参加し、地域とのつながりを持つ場を提供する。</p> <p>【内容】</p> <p>①季節感を歌から感じてもらうよう、毎月季節にあった曲、愛唱歌として、毎回唄う曲を講師に選曲しピアノの伴奏にあわせて合唱する。歌詞カードの配布と参加者からのリクエストの時間を設け、参加者の発言の場をつくる。</p> <p>②参加者同士が交流できるよう休憩時間を設ける。ボランティアや職員で初めての参加者やひとりでの参加者、要支援者などに特に気を配り交流の支援を行う。</p> <p>③事業への参加意欲を高める為に、文化祭で合唱する方を募集し出演する。9月から練習曲として取り入れる。</p> <p>④参加者が仲間意識を持って、会場設営など自分ができることから、行動できる場となるよう支援していく。</p> <p>⑤要支援者のフォローや会場設営、歌詞カードづくりなどの活動のボランティアを募集し、ボランティア活動支援を行う。</p>	4月～平成29年3月 月2回（第2金曜・4木曜日） 計22回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康講座	<p>【目的】</p> <p>①地域住民に日常ありがちな病気について理解を深め、日常生活に役立つ情報を発信し、病気の予防、健康への意識向上を図る。</p> <p>②健康についての地域住民のニーズを探り、不安や悩みの解消をはかる。</p> <p>【内容】</p> <p>①毎月テーマを変えて講座を実施する。毎回アンケートを実施し、テーマが地域住民からの要望に答えるものとなるよう、アンケート回答をもとに検討していく。</p> <p>②参加者ひとりずつに資料を配布し、同じ内容をスクリーンに写し、資料に沿って講義を行っていく。</p> <p>③講義後、質疑応答の時間を設け、参加者からの意見や悩みに講師が対応する。発言を控えたい方などの質問受付はアンケートで行い、次回実施日に講師が対応する。</p>	4月～平成29年3月 月1回（第2木曜） 計10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぴーすらんど	<p>【目的】</p> <p>①子育て中の親子が気軽に集い、友達づくりや情報交換ができる場の提供。</p> <p>②子育てに不安があったり育児に悩む親への支援を行う。</p> <p>③子育て支援に興味を持つ地域住民のボランティア活動の場とし、地域交流等を図り、地域で子育て支援をする体制を形成していく。</p> <p>【内容】</p> <p>①親子が自由に時間を過ごせるフリースペースをつくる。</p> <p>②職員、ボランティアで子どもを見守りを行いながら、親子と一緒にリズム体操に参加できるようサポートをする。</p> <p>③参加者が孤立せず、継続的に参加してもらえよう、参加者同士の交流を促し、顔のみえる関係づくりに努める</p> <p>④地域や子育て支援関係機関から収集した情報を、必要とする親子に情報提供する。専門的な支援を必要としている親子を関係機関に繋げる。</p> <p>⑤ボランティアと親子が交流を図れるような体制を整え、ボランティア活動が充実するよう支援する。</p>	4月～平成29年3月 月1回（第2水曜） 計11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぺこぼこ教室	<p>【目的】</p> <p>①身近な相談場所として、子育ての不安や悩みなどに対応し、支援を行う。</p> <p>②区役所子ども家庭支援課への情報提供、連携を行い、子どもの発達障がいへの早期発見支援に繋げる。</p> <p>③子どもの状況に応じて発達支援を行い、生き生きとした社会参加を実現させる。</p> <p>④発達に障がいがある、または障がいの疑いがあるお子さんとその親の居場所づくり</p> <p>【内容】</p> <p>親子と講師が遊びと音楽を通してふれあいながら、お子さんの発達の状況に応じて、お子さんの支援、親の相談対応を行う。反省会では当日の振り返りを行い、講師より個々の支援に対するコメントをもらながら行う。また、参加者の子どもの発達状態について話合う。別途支援が必要と思われる子どもについては、講師に確認し、子ども家庭支援課へ情報提供を行う。</p>	4月～平成29年3月 月1回（第4水曜） 計12回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
室内スポーツ 『るーぷ』	<p>【目的】</p> <p>①障がい者と地域住民との交流を図り、スポーツを通して相互理解の促進、障がい者の余暇の充実、社会参加の機会を増やすことを目的とする。</p> <p>②普段、スポーツに触れる機会が少ない障がい者や身体に支障を抱えている方を対象に無理なくスポーツを楽しんでもらう環境づくり、心と身体のリフレッシュと健康の支援を行う。</p> <p>③ボランティアの活動の場として、活動の推進、ボランティアの育成を行う。</p> <p>【内容】</p> <p>①パラピック正式種目『ボッチャ』をチーム戦で行う。ルールを誰もが理解できるように工夫することで、気軽に参加できるようにする。また、当日の進行リーダーを参加者に1名に担ってもらい他の参加者からの要望を伺いながら、進行のプログラムを決める。</p> <p>②参加者に目的を持ってもらう為に、日頃の成果を発揮する場として年1回総合大会を開催する。</p> <p>③参加者でチームを組み、保土ヶ谷区の大会に参加し、事業の周知と参加者の社会参加意欲の高揚を図る。</p> <p>④参加者の身体の状態を把握しボランティアとサポート体制の打合せを行い障がい者のサポート等を担ってもらう。</p> <p>⑤ボランティアに準備体操のインストラクターを担ってもらう。</p>	4月～平成29年3月 月1回（第4土曜） 計11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
がっこうのかえりでヒップホップダンス	<p>【目的】</p> <p>①子どもの状況に応じて発達支援を行い、音楽を通していきいきとした社会参加を実現させる。</p> <p>②発達障がいを持つ子ども達が地域で安心して暮らせるよう地域住民の発達障がいに対する理解を促す。</p> <p>③発達に障がいがある、または障がいの疑いがあるお子さんとその親の居場所づくり</p> <p>【内容】</p> <p>講師がダンスを通して発達障がいを持つ子どもとふれあいながら、お子さんの発達の状況に応じて、踊りの指導を行う。子どもが場に慣れるまでは、親にも一緒に参加してもらう。ボランティア募集し、子どもの見守りを行っていく</p>	4月～平成29年3月 月1回（第2火曜） 計10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すまいるぷらす	<p>【目的】</p> <p>①地域住民が生活を豊かに楽しく過ごしていただく。</p> <p>②貸室活動団体が地域住民と繋がる機会を設け、貸室活動団体の人数増加や活動の活性化を目指す。</p> <p>③地域住民が共通の趣味活動を通して交流し、仲間意識をもった活動の場が広がるようにする。</p> <p>【内容】</p> <p>貸室団体や地域のボランティア団体が講師となり、趣味活動の体験を行う。身体を動かしたり、手先を使うなどの内容を実施し、地域住民の趣向に対応する内容とする。 （ダンス、楽器演奏、手芸など）体験後は貸室団体の紹介、活動参加を呼びかける。</p>	4月～平成29年3月 年6回予定

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜いきいきポイント登録説明会	【目的】 ①ボランティア活動をはじめのきっかけづくり ②自主事業等の協力者の発掘 【内容】 いきいきポイント制度を利用するための必要な説明会を身近な場所で行う。また、ケアプラザの活動の周知を行い、ボランティアとしての参加を促す。	6月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
交通安全講座	【目的】 ①高齢者の交通事故が多発している現状を地域住民に周知する。 ②地域住民に歩行能力と判断能力の確認してもらい、道路横断中の死亡事故を防ぐ。 【内容】 歩行環境シュミレーターで、交通環境を参加者全員に疑似体験してもらい、神奈川県警交通安全教育隊が体験を踏まえた交通安全についての講座を行う。	6月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
映画上映会	【目的】 ①地域住民の方に身近な場所で、余暇を楽しんでもらう機会をつくる。 ②今まで、ケアプラザを利用したことない方に足を運んでもらい、ケアプラザの周知を行う。 【内容】 映画上映とその前後にケアプラザの周知を行う。	6月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいコンサート	【目的】 ①障がい者が地域住民と交流する機会をつくり、地域住民が、音楽を通して、障がいを理解する場をつくる。 【内容】 障がい者の楽器演奏をスクリーン等を使って参加者によく観てもらえるようにする。また、活動紹介等を行い、障がいへの理解を深めてもらう。	7月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども夏休み教室	【目的】 ①夏休みの思い出としてものづくりを行い、子どもたちに、ものづくりのおもしろさを知ってもらう。 ②安全で安心してすごすことのできる居場所としてケアプラザの周知を行う。 ③地域住民や全学年との『交流活動』により日常において挨拶を交わせるよう顔見知りの関係を築く。 【内容】 小学全学年が楽しめる内容とする。 ①科学を楽しんでもらいながら万華鏡を作成する。講師は地域の支援者に依頼した。 ②料理教室をヘルスメイトの協力を得て実施する。	8月、2回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
消火・避難訓練	<p>【目的】</p> <p>①ケアプラザを安心して利用してもらうために避難経路を利用者に知ってもらう。</p> <p>②地域住民と職員と一緒に訓練を行うことで実際の災害時に備えた訓練にする。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者に避難経路の周知を行う。参加者と職員と一緒に調理室からの出火を想定した避難訓練と消火訓練を行い火災に備える。 消防署からの指導助言をいただく。 	9月、平成29年3月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島文化祭作品展	<p>【目的】</p> <p>①芸術に興味を持つ方に足を運んでもらい、ケアプラザを拠点とした新たなコミュニケーションを形成する機会をつくる。</p> <p>②地域住民の活動を展示することで、地域の魅力として地域を盛り上げ、一体感をつくる。</p> <p>③地域住民の作品を紹介すると共に地域資源の発掘を行う</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民の作品を募集し約2週間展示を行い、開館時間内には常時拝観できるようにする。出展者からのメッセージ、PRなどを作品と共に展示し、活動の周知を行う。出展者には、必ず展示会場案内係りをボランティアとして担ってもらい地域住民との交流の場を設ける。 	11月、1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島文化祭	<p>【目的】</p> <p>①ケアプラザの貸室利用団体の活動の場を提供し、活動周知を地域住民に行う。</p> <p>②芸術に興味を持つ方に足を運んでもらい、ケアプラザを拠点とした新たなコミュニケーションを形成する機会をつくる。</p> <p>③地域住民の作品や活動を紹介すると共に地域資源の発掘を行う。</p> <p>【内容】</p> <p>2週間に渡り実施した作品展・地域アンケートの最終日の事業として模擬店、貸室団体の活動の周知の場として地域コンサートを実施する。また、事前に地域役員との内容検討会を行い地域住民の意見を取り入れた内容を検討する。継続して地域の福祉保健団体や地域住民にもボランティアとして参加してもらい地域の協力を得た祭りとする。子ども向けにも趣向を凝らし、多世代が参加できる内容とする。</p>	11月、1回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
保土ケ谷区合同事業 障がい児余暇 ほっとフレンズ	<p>【目的】</p> <p>① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。</p> <p>② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。</p> <p>③ 障がい理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。</p> <p>④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアプラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。</p> <p>【内容】 区内ケアプラザと障がい施設とが共催で実施する。区内のハンディをもつ小学生から高校生を対象に長期休暇期間中の余暇支援を実施。模擬店まつりやレクレーションを行う。ボランティアは高校等で説明会を実施し、募集を行う。</p>	8月、平成29年3月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
区内ケアプラザ合同事業 保土ケ谷区民まつりの参加	<p>【目的】</p> <p>区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。</p> <p>【内容】</p> <p>福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。来場者に声掛けし、マップにお薦めの場所などを記入してもらい交流し、参加者にあったケアプラザの利用を勧める。</p>	10月、1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島さくらんぼ	<p>【目的】</p> <p>ケアマネジャーとの関係づくりや現状把握を行う。ケアマネジャーとの情報交換、相談、支援の場を定期的に設ける。</p> <p>【内容】</p> <p>「川島さくらんぼ」はケアマネジャー同士の交流の場として毎月1回定期的に開催。川島地域ケアプラザにケアマネジャーが集い、情報交換、近況報告、悩みについてなど気軽に話し合える場を提供する。</p>	毎月1回 第3金曜日 8月1月以外 (年10回開催) 12:00～13:30 【予算】 5,000 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員とのケアマネ連絡会	<p>【目的】</p> <p>地域の高齢者の見守り体制の推進のため関係機関との連携できる関係づくり 民生委員、ケアマネジャーにむけて、地域ネットワークの必要性についての講演会。</p> <p>【内容】</p> <p>民生委員とケアマネジャーとの連絡会開催 お互いの更なる関係づくりと地域支援への学習の場とする</p>	年2回、 7月3月の予定。 【予算】 3,000 【参加費】 なし

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療と介護の連携 推進 多職種連携会議	【目的】 ケアマネジャーと医療機関との連携がスムーズに行えるように、連絡会等での意見交換・協力体制を整える。 ・地域包括ケアを進める為に医療機関との連携を積極的に進める。 【内容】 ・多職種連携会議を開催し討議を行う。 ・地域包括ケア推進の為に、地域の医療機関へ定期的に訪問する。	前期、後期 2回開催予定 【予算】 3,000 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア会議	【目的】 高齢者への支援の充実と、それを支える地域の整備を進める。 【内容】 ・医療や介護の他職種が協働して、個別課題の解決を図るとともに、ケアマネジャーのケアマネジメント力を高める。 ・ケアマネジャーからの個別課題や地域の共通課題を明確にする。 ・共有した地域課題の解決に向けて、必用な社会資源や地域づくりにつなげる。	3か月に 1回程度開催 【予算】 0 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クックGメン	【目的】 ①概ね65歳以上の男性を対象とした介護予防事業として、自分で調理する事で食材や栄養への興味がわき、健康について意識出来る様にする。 ②調理実習にて調理器具が使える様になり、料理が自分で出来る様になる事。調理する事の楽しみを得ることが出来る。 ③男性高齢者の地域活動への参加の機会を設け、地域での仲間づくりを促す。 【内容】 ①栄養管理した食事を自分たちで調理し、包丁など器具の使い方を取得する。 ②食材の洗い方、切り方、煮炊きや片付けを学ぶ。 ③ヘルスマイトの指導を受け参加者が協力しながら調理する。	4月8月1月以外の 第3木曜日 計9回 【予算】 35,000 【参加費】 400

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クックGG	【目的】 ①クックGメンの卒業者が今後自主的に開催できるよう後方支援する。 ②調理実習にて料理が自分達で出来る様になり、積極的に活動できる。 ③男性高齢者の地域活動へ参加する事で地域での仲間づくりと交流できる。 【内容】 ①メニューを自分達で考え、ケアプラザの栄養士により献立表を作成。買い物など自分達が交代で行い、自主化に向けて促した。指導はケアプラザの栄養士が行う。 ②配膳下膳・掃除などの作業は自分達で考え分担・協力しながらおこなう。 ③調理実習を実践しながら、気心の知れた仲間同士の活発な交流ができる。	8月1月以外の第4木曜日 計10回 【予算】 10,000 (食材費のみ)

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
西谷元気塾	【目的】 ①介護予防に関する知識の習得 ②参加者自ら介護予防に取り組むためのきっかけづくり ③生活機能の維持・改善が必要な二次予防事業対象者の把握 【内容】 ①ケアプラザまで足を運ばない方々が身近な場所で熱中症予防、栄養、脳トレなど生活機能の維持・改善などにつながる講座を出張にて行う。 ②身近な場所で近隣の方々が交流できる機会を設ける。	6～8月第1土曜日 9月第2土曜日 【予算】 20,000 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島健康づくり隊 フォローアップ事業	【目的】 ①健康づくり隊を卒業し、すでにボランティア活動をしている方が活動を継続するための支援 ②健康づくり隊を卒業し、ボランティア活動を始めていない方が活動を開始できるきっかけづくり。 【内容】 ①既存の体操教室を見学し、教室の運営方法や体操・レクリエーションについて学ぶ。 ②活動者の体験談や実際の活動の様子など情報共有を行う。	【予算】 10,000 【参加費】 なし 年1回（予定）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あったかサロン ぬくぬく	【目的】 ①くぬぎ台団地や周辺に住まう高齢者の方々が気軽に集えるサロンの展開。他者との交流や介護予防促進につなげていく。 ②二次予防者や支援が必要な方の把握に努める。 【内容】 月1回くぬぎ台コミュニティハウスにて実施。お茶飲み会や簡単なレクリエーション、運動等行う。	【予算】 25,000 【参加費】 1回100 毎月第4月曜

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症予防教室 インストラクター 研修（仮）	【目的】 ①ケアプラザ職員や認知症予防インストラクターに興味のある地域住民が対象とし、地域の方々が健康で活動的な生活を送ることができるように、介護予防に取り組み、支援する人材の育成を行う 【内容】 ①外部講師にインストラクター研修を依頼し、認知症予防に有効な講座の開催の仕方を学ぶ。	【予算】 40,000 【参加費】 なし 年3回（予定）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島健康づくり隊	【目的】 ①地域の方々が健康で生きがいのある活動的な生活を送ることができるように健康づくりや介護予防に取り組むグループを支援する ②地域の方々のグループ活動等をサポートできる人材の育成 【内容】 住民が地域で体操などを指導できるよう養成する。内容は手遊びなどのレクリエーション座位・立位の全身ストレッチや筋トレを行う。	【予算】 40,000 【参加費】 なし 年4回 ボランティア体験1日

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	【目的】 ①地域の方々に認知症について正しく理解してもらう ②認知症になっても地域の中で安心した生活ができるよう、認知症の方への対応の仕方について考える機会を設ける 【内容】 ①認知症に関する講話 ②認知症の方への接し方などの寸劇 ③参加者同士で考える時間を設け、認知症についての理解を深める	【予算】 10,000 【参加費】 なし 随時開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島さんぽ	【目的】 ①地域住民に正しい歩き方を学んでいただき、日常生活に活かして、健康増進・介護予防とする。 ②年代を限定せずに広く地域住民の方々に参加していただき、交流の場を設ける ③住み慣れた地域をまわり、日頃気づかない地域の名所や季節の草花に触れ、リフレッシュする機会となる。 【内容】 ①地域の名所を保健活動推進員の方々の協力を得ながら1時間程度の散歩を行う ②散歩前に健康チェック、体操を行い、歩き方のワンポイントアドバイスを行う	【予算】 1,500 【参加費】 なし 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハッスル体操	【目的】 ①全身の筋力の維持、柔軟性を高め転倒予防を図る ②体を動かすことや声を出すことで脳を活性化させ認知症予防を図る ③地域の方々が交流できる場の提供 ④運動習慣を確立する機会の提供 【内容】 ① 脳の体操（手指、足先を動かしながら声も出すという2つの動作を同時に行う） ② 座位・立位によるストレッチ ③ ストレッチボールやセラバンドを用いて筋力トレーニング	毎月第1・3 火曜日 年18回 【予算】 180,000 【参加費】 1回200

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビギナーヨガ	【目的】 ①はじめて運動を始める方への事業として、全身の筋肉維持や関節を柔軟にし、健康づくりや介護予防を図る ②心と体のコリをほぐし、メンタルのバランスを整える ③地域の方々が交流できる場の提供 【内容】 ①座位にて呼吸法、上肢の筋肉を鍛えるポーズ ②立位にてバランスや柔軟性を高めるポーズ ③仰臥位にて瞑想、リラクゼーションポーズ	毎月第1 金曜日 年11回 【予算】 66,000 【参加費】 1回200

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域後方支援事業	<p>【目的】</p> <p>①地域の方々が健康づくり・介護予防のため継続して活動していけるように支援（情報提供や実技指導など）を行う</p> <p>②地域の活動状況の把握（体操教室、茶話会、食事会、老人会など）</p> <p>【内容】</p> <p>①地域内で活動している場に訪問し、基本チェックリストの実施や体組成計などの健康器具を用いて健康チェックを行う。</p> <p>②地域の方々が継続して活動していけるように後方支援（情報提供や実技指導など）を行う。</p>	<p>年8回</p> <p>【予算】 0円</p> <p>【参加費】 なし</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
～介護者のつどい ～やきいもの会	<p>【目的】</p> <p>①介護している方、もしくは介護を卒業された方が集い、介護者同士の情報交換の場を提供し、今後の生活の活力にしてもらう。</p> <p>【内容】</p> <p>毎回、違ったテーマで介護に関する情報提供や勉強会を行う。介護者同士が気軽に話せるような交流会、懇話会を行う。</p>	<p>年8回</p> <p>【予算】 25,000</p> <p>【参加費】 100</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島くらしの 相談室	<p>【目的】</p> <p>①地域住民や介護従事者など高齢者を支援する専門職の方が気軽に権利擁護関連の相談ができる場を提供する。</p> <p>②コスモス成年後見サポートセンターの協力を受け、連携体制を強化する。</p> <p>【内容】</p> <p>コスモスサポートセンターに所属する行政書士の方がケアプラザの一室で待機していただき、権利擁護関連（遺言、相続、成年後見など）の相談対応していただく。包括職員も同席し、生活・介護の視点からも相談対応し、連携体制を築く。</p>	<p>年6回</p> <p>【予算】 18,000</p> <p>【参加費】 なし</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
川島ほっとライン	<p>【目的】</p> <p>①民生委員の方と同行し、地域を歩くことで地形や地域性、住民性などを教えて頂くとともに、民生委員の方々と今後相談がしやすい関係をつくる。</p> <p>②同行した独居の方などに包括支援センターの役割を伝え、顔の見える関係を築き、いつでも相談できる機関だと理解していただく。</p> <p>【内容】</p> <p>・民生委員の方々が毎月行っているあんしん訪問時必要に応じて包括支援センターが同行し、独居高齢者の状態を把握する。把握した高齢者は台帳で管理し、必要があれば、定期的な声掛けを行っていく。</p>	<p>年12回</p> <p>【予算】 0</p> <p>【参加費】 なし</p>

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男みがき塾 4	<p>【目的】</p> <p>①「外出が少なく、家にばかりいて、人との交流が少ない」おおよそ60歳以上の男性を対象により健康で魅力的な男性になるための心構えや指導、実技・演習を行う。</p> <p>②男性同士の交流を深める機会とし、仲間づくりのきっかけとしてもらう。</p> <p>【内容】</p> <p>計10回コースで体操、スポーツ大会、ウォーキング、ものづくりを通し、参加者同士の交流を図る。またケアプラザの自主事業や地域の支援活動を紹介し、地域との関わりをより持てるよう支援を行う。</p>	<p>年11回</p> <p>【予算】</p> <p>30,000</p> <p>【参加費】</p> <p>なし</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康 フェスティバル	<p>【目的】</p> <p>①地域住民の自己の健康状態を確認すると共に健康に対する意識、関心を持ってもらう機会とする。</p> <p>②川島地域ケアプラザの周知と地域住民との交流を目的とする。また、地域住民との協働体制で開催することにより連携を深め、地域コミュニティの活性化を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>①いずれも子どもから高齢者まで体験してもらえる内容とする。健康測定では、前年の測定値と比較できるように同じ内容の測定（骨密度や肺活量やロコモテストなど）7項目を測定</p> <p>②ミニ健康講座で測定値の解説、予防体操などを行い、健康状態を向上させる支援を行う。貸室団体による体操の時間を設け、活動紹介を行い、活動参加を促す。</p> <p>③さわやかスポーツでは輪投げとナインゴールを子どもから大人まで、楽しんでもらう。ボッチャ体験では障がい者スポーツの周知を行う。ヘルスマイトコーナーでは栄養管理の内容で行う。</p>	<p>年1回 6月</p> <p>【予算】</p> <p>200,000</p> <p>【参加費】</p> <p>なし</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座 「川島 メッセンジャー」	<p>【目的】</p> <p>①地域の会合や集会に要望に応じて出向き、地域ケアプラザの概要や役割、地域交流・地域包括支援センターの専門分野（介護予防・健康、介護保険、権利擁護関係、子育て、障害関係）についての情報提供を行う</p> <p>②ケアプラザを身近に感じてもらい、何かあればいつでも相談していただけるよう広報を行う</p> <p>【内容】</p> <p>直接地域の会館や会合に出向き、ミニ講座を実施する。生活に役立つ情報（健康、介護、権利擁護関係、子育て、障害関係）をわかりやすく提供する。また、ケアプラザ（包括支援センター）を身近に感じてもらうようにする</p>	<p>年25回</p> <p>【予算】</p> <p>0円</p> <p>【参加費】</p> <p>なし</p>

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域支援者交流会	<p>【目的】 ①エリア内の自主活動グループやケアプラザで活動するボランティアがお互いの親睦を図り、今後の活動に活かすことができる情報交換を行う場の提供 ②地域活動支援者にケアプラザの機能・支援について知ってもらおう。</p> <p>【内容】 ①活動内容が類似している支援者同士でグループに分け歓談し、自由に情報交換ができるようにし、グループ内での交流が円滑に図れるようにする。 ②グループ同士の交流が図れるようグループ対抗のゲームを行う。 ③参加者には事前に活動内容の情報を提供してもらい、情報をまとめて冊子「つながるほっとページ」を内容更新し参加者へ他の地域の活動を周知する。</p>	年1回 【予算】 20,000 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
包括合同ケアマネ連絡会	<p>【目的】 テーマに沿った講演会、勉強会を通じてケアマネジャーのスキルアップを図る。</p> <p>【内容】 勉強会 研修会の開催 ケアマネジャー連絡会毎月開催 4月14日居宅事業所主任CM連絡会 4月20日「日常生活総合事業について」 5月18日「ケアプラン研修」 6月22日「認知症の方と共に生きる社会」 9月「自殺未遂支援研修」 10月 社会福祉士と共催研修 11月「他職種連携」</p>	4月5月6月9月10月 11月12月2月 計8回 (7月3月は各ケアプラザで開催) 【予算】 3,000 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新任・就労予定ケアマネジャー研修	<p>【目的】 新任・就労予定ケアマネジャーへ研修等を行い育成、スキルアップを行う。 ケアマネ間の交流を図り、関係づくりを行う。</p> <p>【内容】 保土ヶ谷区内の包括支援センターと合同で行政サービスの紹介や介護予防の考え方の研修等、また施設見学、個別実習を行い、個々のケアマネジャーの育成を行う。</p>	9月行政サービス等の研修 10月施設見学 11月個別実習 【予算】 0 【参加費】 なし

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「ほ도가やケアマネット」ケアマネジャー後方支援	<p>【目的】 保土ヶ谷区内の介護支援専門員の任意団体「ほ도가やケアマネット」の活動の後方支援。 ケアマネジャーの資質向上や情報交換、交流を行う。</p> <p>【内容】 6月合同ケアマネジャー連絡会と共催で「認知症」研修の開催予定</p>	年4回の研修会の実施 【予算】 1,000 【参加費】 500